諏訪河原公園整備設計

街区公園・住民参加・維持管理

■主旨・内容

本公園は、川崎市高津区に位置しており、街区公園の整備率が低い同区の中でも、特に公園整備強化区域に指定されている地域に、地主による土地の寄付によってはじめて誕生した街区公園である。名称は、この辺りの昔の地名「武蔵国橘樹(たちばな)郡諏訪河原村」から名付けられた。

川崎市では、公園を整備するにあたり、住民説明会等により住民の公園に対する要望等を把握くすると共に、維持管理にも携わってもらえるよう、住民と一体となって公園計画を進めている。

住民説明会は２回行い、初回は公園管理に対する話し合いの後に、検討プランを使って地域住民の公園に対するニーズの方向性をまとめた。２回目は前回の成果に基づいて作成した修正プランを使って、細部についての話し合いを行い、最後に最終案を住民に確認した。

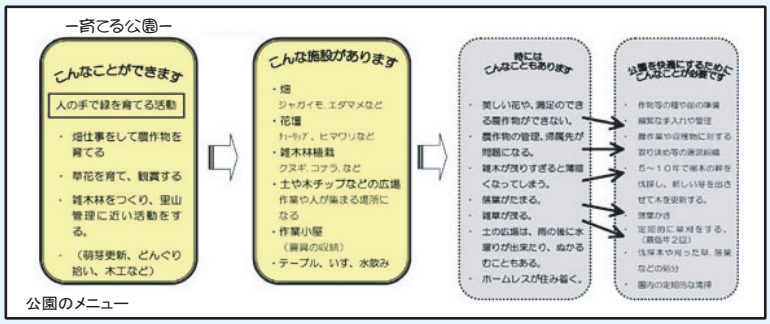
これらの住民説明会の成果をもとに、実施設計としてとりまとめた。

検討プラン

第１回住民説明会

公園メニューの検討‥‥‥‥公園のタイプ毎にメリット、デメリット、必要となる管理を話し合う。

検討プランによる話し合い‥公園メニューを基に作成した４種類の検討プランを使って話し合う。



公園のメニュー

第２回住民説明会

修正プランによる話し合い‥管理のしやすいレイアウト、周辺環境に配慮した施設デザイン、使用樹種などを話し合う。

修正プラン

竣工後の様子

■諸元

公園名称：	諏訪河原公園
施主　：	神奈川県川崎市
所在地　：	神奈川県川崎市高津区諏訪
敷地面積：	800㎡
業務内容：	基本計画、基本設計、実施設計
設計期間：	2003.6～2003.10
開　園：	2004.04